

地域コミュニティ！医療福祉の拠点施設

鳥上コミュニティセンター 町立鳥上診療所 竣工

鳥上地内で整備が進められていた鳥上コミュニティセンター並びに町立鳥上診療所が完成し、二月十三日、現地において竣工式が行われました。鳥上コミュニティセンターは、昭和四十四年に建設された既存の公民館が狭隘で老朽化したことから、奥出雲町誕生と同時に地元から強い建設要



▶ テープカットをする代表者

望が出されていきました。

施設前での定礎式、記念のテープカットに続き、式典では絲原県議をはじめ多くの来賓を迎え、地元・町関係者など約八十人が出席し、岩田町長が「この施設が多くの皆様に活用され、町づくりが一層活発になり、また医療サービスの充実により安心した地域づくりが図られることを期待します」と挨拶をし、新しい施設の完成を祝いました。また地元を代表し、大谷自治会会長からはお礼の言葉もありました。

施設内には、広い健康増進室、調理実習室、交流談話室、和室が二室設けられており、様々なコミュニティ活動が可能です。

この建設事業には国の元氣な地域づくり交付金事業などの補助金と有利な起債を活用し、総事業費は約二億一千八百万円で床面積約五百五十六平方メートル、鉄筋コンクリート造り・平屋建てで、実質町負担は、年三百三十六万円の十二年償還となっております。

またコミュニティセンターに併設した鳥上診療所も竣工しました。

鳥上診療所については、昭和二十五年に開設以来、旧横田町国民健康保険直営診療施設として運営していましたが、医師不足等の理由で平成十三年から診療休止となっていました。この度、地区からの強い再開要望と石原医院の格別のご協力等により、医師の確保ができたことから診療再開となりました。

鳥上診療所は、床面積八十四平方メートル、事業費約三千六百万円ともに鳥上コミュニティセンターの事業費に含むです。今後この施設は、活発な住民交流、活力ある地域づくり及び無医地区の解消と高齢化・福祉社会に対応した拠点施設として多くの方に活用されます。



▶ お礼を述べる大谷会長

町立鳥上診療所の紹介



● 担当医師

ちしろ
千代 俊夫 医師



千代先生は鳥取県出身で、鳥上診療所では診療、地域医療の充実にご尽力頂きます。

● 診療日

毎週月曜日、水曜日、
金曜日
(祝日並びに十二月二十九日から翌年一月三日までは休診)

● 診療時間

午後一時四十分～
午後四時二十分

● 受付時間

午後一時～午後四時

◇ 主な略歴

昭和四十七年三月
鳥取大学医学部卒業
益田赤十字病院、松江生協病院、専仁会信生病院などに勤務
平成十六年十一月～
石原医院勤務